

進捗状況の概要

【全体概要】

教育関係は、本学を中心とした 12 大学及び事業協働機関との連携により各種会議等を設置し検討を重ね事業基盤を固めるとともに、5 つの幹事大学を中心に「やまなし未来創造教育プログラム」の具体化の検討を行い、平成 28 年度科目開講の準備をほぼ完了した。

組織体制は、本学内に「地域未来創造センター」を設置するとともに、5 つのテーマ（ツーリズム、ものづくり、子育て支援、CCRC、地域教養）別に、幹事大学を中心とした実践的調査研究組織となる「コース別運営委員会」、「バーチャル LAB」を設置するなどの事業実施体制の整備を完了した。

会議関係は「やまなし地方創生会議」（H28/1/21 開催）、「事業実施委員会」（全 6 回）及び「事業実施委員会幹事会」（全 4 回）並びに各種委員会（インターンシップ就職マッチング準備委員会、クラウドファンディング運営委員会、単位互換部会及び作業 WG）を設置し、平成 28 年度から実施予定の「やまなし未来創造教育プログラム」の準備を完了した。

【やまなし未来創造教育プログラム】

4 つのコース別にカリキュラムを構築するとともに、地域教養科目群を設置することで、地域において実践力を身につけるための新たな「やまなし未来創造教育プログラム」を構築することができた（平成 28 年度開講予定）。また、参加大学による単位互換のための協定書の締結及び教務システムの整備、並びに「やまなし未来創造教育プログラム」の情報発信のための WEB サイトやパンフレットの作成、各大学での学生への周知に向けた準備を完了した。また、これまで県内 7 大学間で実施してきた「大学コンソーシアムやまなし」の単位互換事業のノウハウを活かし、新たに単位互換作業 WG を設置し、全 4 回（12/4、12/22、H28/1/22、2/15）の会議を通じて、来年度からの参加大学による「やまなし未来創造教育プログラム」における単位互換事業の事務手続きに関する準備を完了した。

【インターンシップ】

各大学のインターンシップ担当者及び企業と大学の就職を支援する外部コーディネーターを委員とした「インターンシップ就職マッチング準備委員会」を全 3 回（H28/1/15、2/8、3/23）開催した。その中で、外部コーディネーターからインターンシップに関する具体的な課題や改善点などの指摘を受けたことで、学卒者の地元定着という観点から新たなインターンシップを設けることが必要であるとの結論を得た。この指摘を受けて、次年度より本学において新たなプロジェクト型インターンシップ科目「フューチャーサーチ」を開講することとした。

【シンポジウム・みらいサロン】

平成 28 年 1 月 21 日に甲府市内において COC+キックオフ・シンポジウム（来場者約 300 名）を開催し、本事業の概要説明や、4 つの取組テーマ（ツーリズム、ものづくり、子育て支援、CCRC）別に自治体や企業等の関係者間での対話の場「みらいサロン」を開催した。それをきっかけに、テーマ別の対話の場「みらいサロン」の定期的な開催に繋げることができた。

また、1 月に本事業に関する情報発信を一元的に行うための WEB サイト「やまなしアカデミックポータル」を開設し、随時情報発信及びサイトの更新を行った。

高校・大学向けの情報発信については、次年度以降地元企業に関する情報や学生によるプロジェクト型インターンシップの実施状況などについて、学生による情報発信を行う計画を検討し、平成 28 年度より具体的な実施に向けた検討を行うこととした。

【クラウドファンディング】

新規事業化のための資金調達手法として、平成 28 年 1 月にクラウドファンディングサイト「FAAVO やまなし」をオープンした。年度内に起案した 4 件のプロジェクトのうち 3 件が、目標金額（総額 165 万円）を達成するとともに、2 回の「みらいサロン」（H28/3/25、26）を通じて、地域の雇用創出につながる新規事業の発掘や地元の事業者とのネットワークを構築することができた。

（COC+大学名：山梨大学、事業名：オールやまなし 11+1 大学と地域の協働による未来創生の推進）